

昨今における自治体と鉄道会社との関係では、「列車の本数を増やしてほしい」、「終電時刻を繰り下げてほしい」というように、自治体が鉄道会社に一方的に要望するという構図が多く見受けられます。しかし、沿線自治体の要望の全てを聞き入れていては、鉄道経営は成り立ちません。

そこで私は、「鉄道会社に一方的な要望はしない」、「自治体と鉄道会社とは互恵関係でなければならない」という考えを大切にしています。地域の発展は鉄道の利便性に左右される一方で、鉄道会社の経営もまた沿線地域の活力に左右されるわけです。したがって、鉄道会社に対して要望するだけではなくて、自治体自身もまた地域の発展に向けて努力することが重要です。

私の就任後、近畿日本鉄道株式会社の皆さんには、単に要望するだけでなく、各駅周辺における魅力の向上や沿線価値の向上に向けて協議を重ねてきました。

本市としては、近鉄大阪線五位堂駅周辺では、建築物の高さ制限の緩和、南側駅前広場や周辺道路の整備についても進めており、同社ともさまざまな地域振興施策について連携して取り組んでいます。

本市からの要望により、近鉄大阪線五位堂駅が一部特急列車の停車駅に追加されることになったことは、本市及びその周辺の発展に大きく寄与する歴史的な施策です。同社の先見性に富んだ判断に敬意を表するとともに、引き続き同社と連携しながら地域の発展に向けて最善の努力を傾注していきます。



香芝市長
三橋 和史

市長の動きは
市HPや
公式YouTube
などで公開しています



ひと・まち・かしば



10/21
(火)

わくわく農業体験

香芝市立認定こども園真美ヶ丘東幼稚園と香芝市立真美ヶ丘保育所の子どもたちが、さつまいも掘りを行いました。

農業委員会の皆さんと一緒に、大きく育ったさつまいもを楽しく掘っていました。



10/13
(月・祝)

かしばスポーツweeeek

総合体育館

大人も子どもも楽しめる8つのスポーツを体験するイベント「かしばスポーツweeeek」。

アスレチックチャレンジ&フィジカルチェックでは、ストラップアウトや卓球、バブルボールなど、大人も子どもも一緒に楽しく汗を流す姿が見られました。



9/14~
(日)

秋祭り

香芝市内



香芝市内の各地で秋祭りが催されました。

だんじりや出店などにぎわい、それぞれ大勢の人が参加して、活気あふれるお祭りになりました。